

本日は6月10日で、路面電車の日です。
これは、「ろ(6)テン(10)」(路電→路面電車)の語呂合わせで、1995年に広島市で開かれた第2回路面電車サミットにおいて制定された記念日です。
最近、高齢者の運転による事故をニュースで見かけますが、車社会で免許が手放せないなどの理由もあるかと思います。そういった地域に路面電車やLRTなどを導入するのも解決の1つになるのではないかと思います。
敷設しやすく、運用面も手軽で環境負荷も小さな交通手段が開発されると良いですね！
それでは機構メールマガジン『新技術情報』第383号をお届けします。
業務に、Tea Breakにどうぞご活用ください。

◆◆◆トピックス◆◆◆

■インフォメーション

- ・平成31年度 技術マニュアル活用講習会【東京会場】は定員になりました

■機構の動き

- ・第382回技術サロンを開催します！

■Tea Break

- ・カメラの進歩 (ボロ車でゴーさんからの投稿です)

■研究成果のおさらい

- ・効率的・効果的な浸水対策に資するポンプゲートに関する共同研究
- ・下水道による浸水対策に資する情報活用検討支援

■ピックアップ！機構情報

- ・第379回技術サロン
(横浜市下水道事業中期経営計画2018について)

■はしわたし

- ・今週はありません

■国からの情報

- ・6/7付下水道ホットインフォメーション

●平成31年度 技術マニュアル活用講習会【東京会場】は定員になりました
6月21日(金)に開催される技術マニュアル活用講習会の東京会場は定員になりました。
キャンセル待ちの対応などはしておりませんのでご了承ください。

機構の行事予定

●第382回技術サロンを開催します！

日 時：令和元年6月13日(木) 16:00~17:00

場 所：機構8階 中会議室

講演者：国土交通省 国土技術政策総合研究所 下水道研究部

下水道エネルギー・機能復旧研究官 高村 和典氏

テーマ：省エネ技術導入による下水処理場の電力消費量削減効果の検討（仮）

※詳細及び参加申し込みはこちら

<https://www.jiwet.or.jp/salon382>

○技術マニュアル活用講習会を6/21(金)東京、6/25(火)大阪で開催します（※東京会場は定員になりました）

下水道機構では民間企業と共同で研究した新技術を紹介するため、技術マニュアル活用講習会を開催しています。新技術を採用する上で、その内容をより深くご理解いただき、有効に活用しやすいよう、講習会に参加する皆様に技術マニュアル等を配布し、研究担当者がパワーポイント画面により図・表を多用して分かりやすく説明しています。多数の皆さまのご参加をお待ちしております。

対象技術マニュアル等：

「自立管 製管工法（ら旋巻管）に関する技術資料」

「下水道管路管理の包括的民間委託推進マニュアル（案）」

「下水道管きょ内の水位予測機能を備えた管きょ内水位把握システムに関する技術資料」

「効率的・効果的な浸水対策に資するポンプゲート設備に関する技術マニュアル」

「蒸気間接加熱型汚泥乾燥機技術マニュアル」

「低圧損型メンブレン式散気装置の導入マニュアル」

「下水道由来肥料の利活用マニュアル」

「下水処理場におけるエネルギー自立の可能性調査研究

～ゼロ・エミッションを目指して～技術資料」

プログラムはこちら

<https://www.jiwet.or.jp/2019manual-program>

【東京会場】令和元年6月21日（金） 10:00~16:50※東京会場は定員になりました
（会場）下水道機構 8階会議室

【大阪会場】令和元年6月25日（火） 10:00~16:50
（会場）大阪科学技術センター401 会議室（大阪府大阪市西区靱本町1-8-4）

【参加費】2,000円（官公庁、公共団体等は無料）

※1. CD版の技術マニュアルとテキストを配布いたします。

※2. 参加費は、銀行振込でお願いいたします。振込先はWEB申し込み時の「参加証」に記載致します。当日会場での参加費お支払いはできませんのでご了承ください。

【定員】東京会場80名、大阪会場120名

※先着順となります。

※詳細及び参加申し込みはこちらから

→<https://www.jiwet.or.jp/manual-seminar2019>

。○○。
Tea Break (機構職員の感じるまま)

- 。○○。
●カメラの進歩 (ボロ車でゴーさんからの投稿です)
最近、ミラーレス一眼レフカメラを購入しました。

これまで子供の写真をスマホやコンパクトカメラで撮っていたのですが、写真を見返す機会が増えるにつれ、どんどん「いい写真で残したい」欲が膨らみ、奮発しました。

実は、一眼レフは初めてではありません。大学時代にバイトしたお金で、某メーカーのザ・入門用というべき一眼レフを所有していました。ただ、当時はフィルムカメラの時代・。色々設定を変えても、現像するまでどう撮れているのかわからない！そして現像代が意外とかかる！とまあ、入門の門の敷居でつまずき、一眼レフの醍醐味を知らないまま挫折してしまいました・。。

時代は変わり、今は令和。最新のカメラは素晴らしい！ファインダーやモニターで設定を変えた効果を確認しながら撮れます！様々な設定モードから選び、シャッターを切るだけで、これまでとは比べ物にならない画質で写真が撮れるのです。

さあ、カメラをぶら下げて子供と外出です。子供を撮るため一定距離を保ちつつシャッターを押します。ん？子供と遊んでないような気が？まあいいか！

みなさんもそれぞれのカメラライフを楽しんでください。

。○○。
研究成果のおさらい (機構の研究成果(要約版)をご紹介します)

。○○。

- ・効率的・効果的な浸水対策に資するポンプゲートに関する共同研究

平成29年7月に改定された「雨水管理総合計画策定ガイドライン」の中で、既存ストックを活用して迅速かつ効率的に対策可能なハード対策の例として“ポンプゲート”が紹介されました。本研究では、このポンプゲートを段階的浸水対策として導入するための、特に計画論を充実させたマニュアル作成を行いました。

→ <https://www.jiwet.or.jp/2019-06-10-ab1>

- ・下水道による浸水対策に資する情報利活用検討支援

近年、局所的集中豪雨が増加する一方、降雨観測や流出解析によるシミュレーション等の技術も向上しており、浸水対策を検討するには最新の専門知識が必要となります。また地方公共団体の技術職員は減少傾向にあり、施設の老朽化に伴い維持管理業務量が増加するなど、新しい技術を習得する機会を持つことが困難な状況です。このような課題を解決するため、下水道浸水対策ポータルサイト「アメツジ」を平成28年度より試行版として配信し、浸水対策に関する最新情報や人材育成に資する研修情報などを提供しています。本研究では、実態調査を踏まえて、サイトの見やすさ、使いやすさの向上やアメツジの広報に重点を置いた検討を実施しました。

→ アメツジ (<https://shinsui-portal.jp/>)

→ <https://www.jiwet.or.jp/2019-06-10-ab2>

ピックアップ! 機構情報

(下水道機構情報 Plus+ 16号の中から記事をご紹介します)

。 。 。

・ 第 379 回技術サロン

(横浜市下水道事業中期経営計画 2018 について 丸山 知明氏)

平成 30 年 11 月に策定・公表した「横浜市下水道事業中期経営計画 2018」では、「社会生活の基盤維持」「良好な環境の創造」「環境を未来へつなぐ発展」「長期的な健全経営」の 4 つの考え方にに基づき、「多様な主体との連携」「モニタリング」「既存施設の活用」といった 3 つの手法のもと、「下水道施設の維持管理・再整備」「地震や大雨に備える防災・減災」「良好な水環境の創出」「エネルギー対策・地球温暖化対策」「国内外のプロモーション活動」「技術開発」の 6 つの柱で事業を展開していきます。

→ <https://www.jiwet.or.jp/2019-06-10-quarterly1>

WEB 版機関誌下水道機構情報 Plus+ 16 号 (最新刊) はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/newsletter16>

下水道機構情報 Vol. 13 No. 28 2019. 1 (最新刊) はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly28>

下水道機構情報 Vol. 13 No. 27 2018. 7 はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly27>

下水道機構情報はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly0>

ニューズレターはこちらから

<https://www.jiwet.or.jp/newsletter0>

審査証明技術全体はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/examination0>

はしわたし (みなさまの情報交流の場です)

。 。 。

＼(^-^)/皆さまからの情報提供をお待ちしております(^-^)/

提供はこちらまで→ jiwet@jiwet.or.jp

※テキストは原則 400 字以内。写真等は A4 版にして原則 2 ページ以内。

なお、お寄せいただいた情報はそのまま掲載することを基本としますが、掲載の可否は機構にて判断させていただきます。

国からの情報

。 。 。

↓ここからは、国からの下水道ホットインフォメーションを掲載しています。

=====
下水道ホットインフォメーション (2019. 6. 7 の情報です)

配信元：国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部下水道事業課

企画専門官 山縣弘樹

今週後半から週末にかけて全国的に大雨が降っています。5 月 31 日付で、国土交通省

より、「出水期における都市浸水被害の軽減対策等に関する下水道施設の管理」について通知が出ていますので、地方公共団体の皆様におかれては、下水道施設の点検等、今一度備えを確認していただければと思います。

さて、毎年、全国の自治体・国、企業・団体、学識経験者、市民などが集まり、最新の技術展示や研究発表を行う「下水道展」が、8月6～9日にパシフィコ横浜で開催されます。

<https://www.gesuidouten.jp/top/index/>

今週のヘッドラインには、下水道展に合わせたイベントの案内が出始めています。下水道展へ出席予定の方は、関連イベントもチェックされては如何でしょうか。

★★★★★ 今週のヘッドライン ☆☆☆☆☆

- 「国土交通大臣賞（循環のみち下水道賞）」の募集締切は6月21日（金）です！（下水道部）
- 好評につき下水道エネルギー拠点化コンシェルジュ事業の追加募集を受け付けます！！（下水道部）
- 雨水技術情報交換会を8/6に開催します（国総研下水道研究室）
- “リアル謎解き”に下水道展で挑戦しませんか!?(GKP 未来会)

-
-
- 「国土交通大臣賞（循環のみち下水道賞）」の募集締切は6月21日（金）です！（下水道部）

国交省は、「循環のみち下水道」の実現に寄与する優れた取組みを全国展開するため、令和元年度（第12回）「国土交通大臣賞（循環のみち下水道賞）」を募集しています。今年度の募集締め切りは6月21日（金）です。まだまだたくさんのご応募をお待ちしています！！

▼募集案内等の詳細は、国土交通省ホームページをご参照ください。

http://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo13_hh_000412.html

- 好評につき下水道エネルギー拠点化コンシェルジュ事業の追加募集を受け付けます！！（下水道部）

下水処理場において、生ゴミや家畜排せつ物等の地域で発生するバイオマスと下水汚泥とあわせてエネルギーとして利用する取組を支援するため、「下水道エネルギー拠点化コンシェルジュ事業」を開始しました。取組実績のある地方公共団体や関係省庁等からの助言や意見交換を希望する地方公共団体からの募集を行ってきたところですが、好評につき6/28まで追加募集を受け付けることにしました。採択可能な自治体に限りがございますので、少しでも興味のある方はまずご連絡ください！！

なお、詳細は報道発表をしておりますので、以下のHPをご確認ください。

http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewera/mizukokudo_sewera_ageTk_000635.html

○ 雨水技術情報交換会を8/6に開催します（国総研下水道研究室）

国総研下水道研究室では、雨水技術情報交換会を8月6日の下水道研究発表会雨水対策セッションの後に開催します。
この雨水技術情報交換会は、東京大学 古米先生、中島先生と国総研下水道研究室が幹事となって下水道研究発表会の期間中に毎年開催している有志による雨水対策に関する情報交換会です。
多くの皆さんの参加をお待ちしております。

1. 日 時：令和元年8月6日（火）17:30～
2. 場 所：パシフィコ横浜会議センター311/312 会議室
3. 話題提供
 - (1)「横浜市における浸水対策」
横浜市環境創造局下水道事業マネジメント課 課長補佐 石田 隆二 氏
 - (2)「近年の雨水対策に関する共同研究について」
(公益財団法人)日本下水道新技術機構研究第二部副部長 戸谷 公朋 氏
 - (3)アナウンスメントコーナー
4. 申し込み先及び問い合わせ先
国土技術政策総合研究所 下水道研究部下水道研究室 主任研究官 松浦達郎
電子メール：matsuura-t86kg@mlit.go.jp

申し込みの際は、
メールの件名は、「雨水技術情報交換会参加希望」として、
本文には、所属、氏名、電話番号の記載をお願いします。

○ “リアル謎解き”に下水道展で挑戦しませんか!?(GKP 未来会)

下水道展'19横浜の期間中である8月9日（金）に
下水道展会場を舞台にした“リアル謎解き”イベントを開催します！
会場で謎解きを行いながら、多種多様な下水道技術を見て・触れて・感じて
いただければと考えています。

参加希望の方は、下記の下水道展サイトより本イベントにエントリーを
お願いいたします！

<https://www.gesuidouten.jp/Seminar/kikaku/#naiyou11>

- 開催時間 令和元年8月9日（金）10:00～16:00
※スタート時間は参加者の任意です。ゴールまでは概ね1時間です。
- 会場：パシフィコ横浜会議センター304 ルーム（スタート地点）
- その他：304 ルームでは、ご希望の学生の方に水関連企業の就職情報の案内も
行います。

【参考情報】

◆チキンラーメンの名物キャラ、マンホールに カードでも <6/7 朝日新聞>
<https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20190607-00000030-asahi-soci>

◆下水道処理施設の奮闘紹介 仙台で企画展、津波で壊滅 <6/6 日本経済新聞>
<https://www.nikkei.com/article/DGXMZ045751280W9A600C1CR0000/>

◆「Society5.0」の実現に向けた国土交通省のスマートシティモデル事業に選定
柏の葉スマートシティはデータ駆動型のスマート・コンパクトシティへ進化
<6/5 オピ・リーナ>
<https://opi-rina.chunichi.co.jp/release/33222release.html>

◆ハナショウブ見頃 静岡市城北浄化センター、7日まで一般開放 <6/5 静岡新聞>
<https://www.at-s.com/sp/news/article/topics/shizuoka/642004.html>

◆厘外雨水ポンプ場が稼働 市街地の浸水軽減へ 毎秒2トンの排水能力<6/5 佐賀新聞>
<https://www.saga-s.co.jp/articles/-/383559>

◆下水使用料 20%引き上げ 金ヶ崎町方針、20年度から <6/4 岩手日報>
<https://www.iwate-np.co.jp/article/2019/6/4/56568>

◆瀬戸内海が綺麗すぎて漁がピンチに 全国初、兵庫県が水中の窒素濃度に「下限」設定へ
<6/3 MBS NEWS>
<https://www.mbs.jp/news/kansai/news/20190603/GE000000000000028023.shtml>

◆材料を溶かして型に流し込む加工法 <6/3 日経 XTECH>
<https://tech.nikkeibp.co.jp/atcl/nxt/column/18/00035/00032/>

◆神戸市に下水道料金の値上げ答申 審議会、施設老朽化で <6/3 神戸新聞>
<https://www.kobe-np.co.jp/news/kobe/201906/sp/0012393327.shtml>

◆藤沢 台風想定して水防訓練 <5/31 テレビ神奈川>
<https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20190531-00010003-tvkv-114>

=====

発行元：公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部
〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル7F
TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512
ホームページ：<https://www.jiwet.or.jp/>
○お伝えしたい情報をお持ちの方はこちらから → jiwet@jiwet.or.jp
○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから
→ jiwet@jiwet.or.jp
○メルマガ配信停止はこちらから
→ <https://www.jiwet.or.jp/member-mag-unsubscribe>
○ニューズレターはこちらから
→ <https://www.jiwet.or.jp/newsletter0>
○はしわたしのバックナンバーはこちらから
→ <https://www.jiwet.or.jp/hashiwatashi>
○ゆいまーるのバックナンバーはこちらから
→ <https://www.jiwet.or.jp/publicity/yuimaru>